

うた ひつじの詩だより

2006. 6. 1
毎月発行 No.63
この便りはご注文の品と
いっしょにお届けします

鬱陶しいお天気が続いています。初夏の日差しをまだかまだかと待ちわびるうちに、もう南の方から入梅の音が聞こえてきます。気象庁の入梅宣言が出た途端に晴れ続きというのもよくあること。と、天気予報を見ながら自分を励ます毎日です。

そら豆さんの赤ちゃんをつくりましょう！

一年中見かける野菜が多い中、そら豆は今でも季節を感じさせてくれる数少ない野菜ではないでしょうか。空に向かって実がなるので、そら豆という名前がついたと聞いたことがあります。また、そら



豆さんは笑い過ぎて、神様に黒い糸で口を縫われてしまったんだとか。そら豆のさやをむきながら、実を守るお母さんのベッドは本当によくできているなあと感心します。スウェーデンひつじの詩舎のそら豆さんは、さやをふわふわのフィンウールをフェルト化させて、お豆の赤ちゃんたちはジャージとヴェロアに羊毛をつめて作ります。(そら豆さんの赤ちゃんのキット 1,365円)

ばたぼんの仕事展 ～遊びの風景～

スウェーデンひつじの詩舎講師「ばたぼん」の作品展が開催されます。かわきりは7月京都。詳細は以下のとおりです。

7月7日(金) 9:00~16:00 そよかぜ幼稚園

京都府京田辺市大住虚空蔵谷55

10月に東京都小平市、12月に横浜市で予定されている他、全国各地で企画中です。お近くの会場へ、是非お運びください。

スウェーデンひつじの詩舎からのお知らせ

★作品展のお知らせ 「ウォルドルフのフェルト展」福岡市 つみきや

6月29日(木)~7月2日(日)10:00~18:00 Tel:092-512-6095

★ペレの学校第3期卒業生のみなさま、お待たせしました。今月中に、教務室から卒業アルバムを発送します。内容はいずれ劣らぬ力作揃いです。どうぞお楽しみに！

★通信講座「ペレの学校」4期の開講を待って？いてくださる方に！！

2007年4月の再開を目指して企画の準備に入りました。くわしい内容については06年12月になってから、受講のご希望をいただいている方にお知らせ致します。これからの お申し込みを考えている方も、お名前とご住所をお寄せください。ご期待に応えられるよう教務室も新たな再出発に向けて、張り切っています。今しばらくお待ちください。ペレの学校」教務室の電話とFAX番号 **045-811-6708**

★今月から、『スペースペレのあたらしいふく』へご来店いただいたお客様にポイントカードを発行いたします。どうぞふるって出かけください。

ばたぼんつうしん

夫のふるさと八戸での暮らし

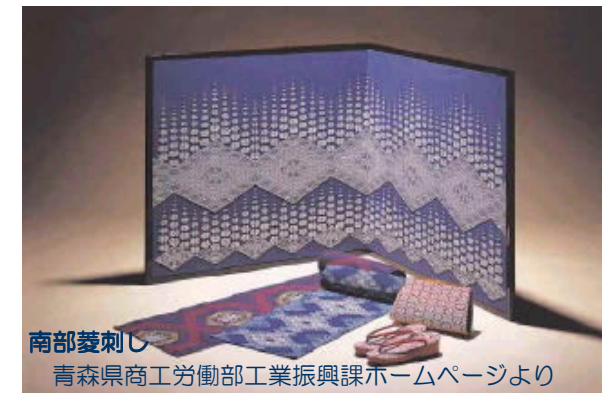
小林友子

6月は私の誕生の月です。梅雨の時期でもあります。だからというわけでもありませんが私は雨が降るこの季節が大好きです。曇り空のなかの緑が好きです。雨にぬれた緑も好きです。夕暮れ時の緑も好き。とにかく私はこの6月が好きなのです。

昨年9月、13年暮らしたさいたま市から、青森県八戸市に越してきました。すこし慣れてきて時間に余裕ができてきたので、講習を再開することにしました。どうぞよろしくお願ひします。八戸のことを知りたい、八戸の手仕事を知りたいと時間があればギャラリーをうろうろし始めました。八戸の伝統ある手仕事に南部菱刺しというのがあります。いつか絶対作ってみたいと思い調べてみました。そこには長い長い歴史がありました。

青森県は津軽と南部にそれぞれ似た刺し子があります。こぎん刺しと南部菱刺しです。八戸を中心とした南部地方では200年位前、農民は麻や芋麻(からむし)の着物しか着ることが許されていませんでした。木綿は糸としてしか使用を許されてなかったそうです。そこで農村の女性たちは補強と保温のために麻布に木綿糸を刺しました。それが南部菱刺しです。こぎん刺しは奇数目を拾って刺しますが南部では偶数目を拾って刺したので横に広がった菱形になったことから、南部菱刺しと呼ばれていて、その麻布の仕事着は近年までであったそうです。幾何学模様がつくしく、長い時間をかけて刺した手仕事の確かさを感じ取れます。厳しい生活の中の美しさを垣間見る思いです。

本州の北限青森県の青森市郊外の三内丸山遺跡で麻の種が発見されていますよね。麻は中央アジアの原種です。今から5000~6000年前、縄文時代の人々によって麻が栽培され糸にされたことが出土した布の断片によって証明されたそうです。脈々と受け継がれているんですね。私にもあなたにも。つなげたいな一手仕事。6月の誕生月に思う小林です。



南部菱刺し
青森県商工労働部工業振興課ホームページより

編集担当:佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

検索キーワードは「s-hitsuji」と「詩舎」でよいそうです。中々見つからないという方、試してみてください。

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥スウェーデンひつじの詩舎♥

スペース ペレのあたらしいふく
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘15-2
TEL/FAX 045-881-6900,6935
佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708
相談窓口(火・金)担当:寺田裕子045-881-7035